2026年11月12日

各 位

会 社 名　株式会社Ubicomホールディングス
代表者名　代表取締役社長　青木　正之
(コード番号：3937　東証スタンダード市場)
問合せ先　取締役コーポレート本部長　北岡　明哲
(TEL.03-5803-7339)

Ubicomホールディングス、コベルコシステムと戦略パートナーとしての協業を強化
～「IBM Bob」を活用した既存システムの刷新を推進し、AI駆動開発の事業展開を加速～

株式会社Ubicomホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：青木正之、証券コード：3937、以下「当社」）は、コベルコシステム株式会社（本社：兵庫県神戸市灘区、代表取締役社長：瀬川文宏、以下「コベルコシステム」）と、これまでのシステム開発における協力関係を基盤として、AIを活用した既存システムのモダナイゼーション及び企業のAI活用を推進するため、戦略パートナーとして協業を強化することとなりましたので、お知らせいたします。

コベルコシステムは、日本アイ・ビー・エム株式会社（以下「日本IBM」）と株式会社神戸製鋼所の合弁会社であり、製造業を中心に、企業の業務システムの企画・開発・構築から運用まで幅広く支援するとともに、AI活用推進とDX実現に取り組んでいます。

両社は、コベルコシステムが有する製造業における業務知識やAI活用支援ノウハウと、当社のAI駆動開発技術を組み合わせることで、企業のAI活用推進とシステム変革を支援する体制の構築を目指します。本協業の第一段階として、IBMメインフレーム上の既存システム資産を対象に、IBMのエンタープライズ向け開発支援パートナー「IBM Bob」を主要なAI開発環境として活用し、システムの刷新・高度化に向けた取り組みを推進します。今後は、両社の協力関係をさらに深め、AI活用推進とAI駆動開発の両面から、幅広いプロジェクトへの適用拡大を目指してまいります。

1.　背景と目的

近年、企業の基幹システムの老朽化やIT人材不足を背景に、既存システムの刷新・高度化に対する需要が拡大しています。国内ITモダナイゼーションサービス市場は、2025年の約１兆3,044億円から2030年には約２兆1,234億円へ拡大し、年平均10.2%の成長が見込まれています。※

コベルコシステムは、製造業を中心とした豊富な業務知識と大規模システム開発における知見、顧客基盤を有し、KOBELCOグループをはじめとする大手クライアントのシステム開発において、企画・開発・構築から運用まで幅広く支援する総合力を有しています。また、それら企業のAI活用を検証段階から全社展開・定着に至るまで支援し、DX実現に向けた取り組みを推進しています。

一方、当社は、日本IBMとの15年以上にわたる協業を通じて、大規模エンタープライズシステムの

開発に携わるとともに、AIを活用した開発に先行して取り組み、「IBM Bob」や日本IBMのAI駆動開発ソリューション「AI Lifecycle Shared Engineering Artifacts（ALSEA）」などを活用した実践的な技術・ナレッジを蓄積してきました。現在も、日本IBMの大規模開発案件において、要件定義などの上流工程を含むAI駆動開発を推進しています。また、既存エンジニアのAIスキルへの転換を進め、今期中にAIネイティブエンジニア200名体制の構築を目指すなど、フィリピンを中心としたグローバル開発体制の強化にも取り組んでいます。

今回の協業強化では、コベルコシステムが有する豊富な業務・システム開発の知見や顧客基盤と、当社が培ってきたAI駆動開発の技術・ナレッジを組み合わせることで、顧客企業におけるAI活用の推進からシステム開発・運用、既存システムのモダナイゼーションまでを包括的に支援する体制の構築を目指します。これにより、企業のAI活用と開発変革の両面を支援し、AI駆動開発による開発効率と品質の向上を図るとともに、その適用領域を拡大し、新たな事業機会の創出につなげてまいります。

※出典：IDC Japan「国内ITモダナイゼーションサービス市場予測」（2026年2月発表）

2. 今後の展開

今後は、両社の協力関係をさらに深めるとともに、幅広い開発プロジェクトへのAI駆動開発の適用拡大を目指します。また、蓄積したナレッジをフィリピンを中心とした当社のグローバル開発体制へ横展開し、AI駆動開発に対応可能な領域の拡大と新たな事業機会の創出につなげてまいります。

これらの取り組みを通じて、AI Technology戦略事業の事業基盤を強化し、中長期的な収益力及び企業価値の向上を目指してまいります。

3. 当社　株式会社Ubicomホールディングスについて

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、メディカル事業とAI Technology戦略事業を通じて、医療・社会のDX推進に取り組んでいます。

メディカル事業では、AIを活用した医療機関の業務効率化・経営支援を実現するレセプト点検システム「MightyChecker® EX」や、医師の働き方改革を支援する電子カルテ連携システム「Mighty QUBE® Hybrid」などを提供しています。40年以上にわたり蓄積した約23,000の医療機関の顧客基盤・医療データベース・知財を活用し、メディカルプラットフォーム事業の拡大を推進しています。また、生命保険・損害保険会社向け「保険ナレッジプラットフォーム」の提供を開始し、医療領域で培った知見を活かした新たな事業領域への展開を進めています。

AI Technology戦略事業では、フィリピンを中心としたグローバル開発体制のもと、30年以上にわたる開発実績と英語・日本語に堪能な高度IT人材を基盤に、医療、金融・公共、自動車、製造、ロボティクス、不動産、エネルギー領域など幅広い業界のDXを支援しています。さらに、AIネイティブエンジニアの育成を推進し、AI駆動開発体制を構築することで、高付加価値な開発モデルへの転換を進めています。

・商　　号：コベルコシステム株式会社
・代 表 者：代表取締役社長　瀬川 文宏
・設　　立：1987年７月１日(コベルコシステム株式会社に商号変更)
・所 在 地：〒657-0845　兵庫県神戸市灘区岩屋中町４丁目２番７号 シマブンビル
・事業内容：ビジネスシステムの設計・開発・保守
　　ネットワークシステムの設計・構築・運用
　　アウトソーシングサービス・コンサルティングサービス
　　システム機器の販売・保守・パッケージソフトの開発・販売
・ＵＲＬ　：　https://www.kobelcosys.co.jp/

・商　　号：株式会社Ubicomホールディングス
・代 表 者：代表取締役社長　青木 正之
・設　　立：2005年12月8日
・所 在 地：〒102-0082　東京都千代田区一番町21　一番町東急ビル7F
・事業内容：日本全国の病院・クリニックにレセプト点検、医療安全支援、データ分析、
クラウドサービス、開発支援、コンサルティング等の医療IT ソリューションを提供
長年の実績を誇る組込みソフトウェア / アプリケーション開発、テスト/品質保証
サービスの他、近年では 3A 技術（AI 人工知能 / Analytics 分析 / Automation/
RPA 自動化）を搭載した独自のソリューション開発
・ＵＲＬ　：https://www.ubicom-hd.com/

以　上